

資料番号	8
------	---

令和7年9月25日
 課名 商工労働局環境・エネルギー産業課
 担当者 課長 畠
 内線 3364

令和7年度カーボンリサイクル関連技術研究開発支援事業の採択について

1 要旨

カーボンリサイクル関連技術の社会実装を推進するため、カーボンリサイクル関連技術の研究開発及び実証に取り組む大学や企業等の研究者を支援する「令和7年度広島県カーボンリサイクル関連技術研究開発支援事業（カーボンリサイクルサンドボックス）」において、研究・実証支援枠16件、若手研究者育成支援枠5件を新規採択した。今回の採択者に対しては、令和7年10月1日から最長2年間の伴走支援を実施する。

2 概要

(1) 採択状況

採択者一覧は別紙のとおり

区分	研究・実証支援枠			若手研究者育成支援枠	合計
	基礎研究支援型	SU等県内実証支援型	サプライチェーン構築支援型		
応募数	20件	12件	3件	14件	49件
採択数	8件	6件	2件	5件	21件

(2) 補助概要等

ア 研究・実証支援

区分	基礎研究支援型	SU等県内実証支援型	サプライチェーン構築支援型
概要	カーボンリサイクル製品開発に向けた基礎研究を支援	県内の事業者と連携し、カーボンリサイクル製品を研究・実証する事業への支援	カーボンリサイクル製品のサプライチェーンを構築し、事業化を目指す研究・実証事業への支援
対象者	大学・中小企業	企業	企業
補助額	最大400万円/2年	最大600万円/1年半	最大2,100万円/1年半
補助率	大学・中小企業 10/10	中小企業 10/10 中堅企業 2/3 大企業 1/10	中小企業 2/3 中堅企業 3/5 大企業 1/2

イ 若手研究者育成支援

区分	若手研究者支援プログラム
概要	カーボンリサイクル研究を始める又は研究を拡充しようとする若手研究者を支援
対象者	原則35歳未満の研究者
支援内容	<ul style="list-style-type: none"> 活動費最大50万円/件、支援期間1年 専門家による研究ステップアップ支援 県内での研究成果発表機会の提供や県内企業との交流によるマッチング支援 NEDOカーボンリサイクル人材育成事業と連携した支援

(3) スケジュール

令和7年11月 研究内容紹介イベント実施予定
令和8年3月 今回採択案件（研究・実証支援枠）の令和8年度継続審査

(4) 予算（1/2国費充当）

令和7年度新規採択予算 68,500 千円

(5) 事業目標

ア カーボンリサイクル技術の研究支援件数

10 件以上

イ 若手研究者の育成支援件数

5 件以上

(6) その他

特設サイト：<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/77/hccp.html>

別紙 採択者一覧

1 研究・実証支援枠

区分	採択者	研究タイトル	補助予定額 (万円)	
			全体	R7分
基礎研究支援型	株式会社 ECE テクノ	メカノケミカル反応による炭酸塩の実用的メタン化法の開発	400 (2年)	100
	高知大学 教授 芦内 誠	黒液と二酸化炭素から創る未来材料（ビジョナリープラスチック）とその応用	350 (2年)	100
	神戸学院大学 教授 稲垣 冬彦	溶媒スイング法による広島県内工業排ガス中CO2の高効率的回収法の開発	400 (2年)	100
	鳥取大学 准教授 辻 悦司	電解還元による二酸化炭素の資源化を加速する単原子電極触媒の創製	400 (2年)	100
	広島大学 特任教授 石谷 治	CCUに適した低濃度CO2還元光触媒の開発	400 (2年)	100
	広島大学 教授 中井 智司	自動車工場の廃液を用いた藻類バイオ燃料生産の社会実装を加速させるための研究	400 (2年)	100
	北海道大学 准教授 武安 光太郎	混成電位駆動型反応場によるCO2の低温選択変換	400 (2年)	100
	山形大学 教授 落合 文吾	折り紙工学による機械的メタマテリアルの創成に向けた二酸化炭素由来の構造を鍵とする強靱ポリマーの開発	350 (2年)	100
S2 等県内実証支援型	Agri Blue 株式会社	植物の光覚知機能を応用した食糧増産及び糖質高速代謝転換技術の実証研究	600 (1年半)	200
	ト部産業株式会社	カキ殻CO2固定量算出モデル開発と環境配慮型資材の創出	600 (1年半)	200
	株式会社 Altes	バイオマスエネルギー作物『ヤマトダマ』の持続可能な栽培モデルの確立	600 (1年半)	200
	合同会社ゲルバイオ	地産地消型バイオ炭供給体制の確立とグリーンコンクリートの活用によるゼロカーボン推進事業	600 (1年半)	200
	株式会社シアノロジー	広島由来ラン藻HIR1株によるCO2固定型発酵と酢酸生産	600 (1年半)	200
	ナノミストテクノロジーズ株式会社	鋳造工場から排出されるCO2の排熱を利用した回収技術の現場実証	600 (1年半)	200
サプライチェーン構築支援型	ツネイシカムテックス株式会社	地域連携による微細藻類サプライチェーン構築に向けた屋外培養実証と育種基盤開発	2,100 (1年半)	700
	株式会社タケエイ	未利用バイオマスを原料とした自動車業界キュポラ向け高品位粉炭製造プロセス開発	1,911 (1年半)	552
計			10,711	3,252

2 若手研究者育成支援枠

採択者	研究タイトル
神戸学院大学 博士課程 高橋 暉	Z型配位子金属触媒を用いた CO2 変換による高効率ウレア合成法の開発
東京大学 特任助教 林 泰毅	CO2 回収技術への応用を指向した結晶性シロキサン構造体の次元制御手法の開発
東北大学 助教 八木原 昂輝	カーボンリサイクルに資する CO2 回収技術の開発のための技術評価手法の開発
広島大学 特任助教 鴨川 径	高い耐久性で低濃度の二酸化炭素を効率的に還元する Mn(I) 触媒を用いた光触媒システムの創生
株式会社 P&A 代表取締役社長 中畑 敏哉	光合成細菌エキスと機能性ゲルの融合による藻場再生資材の開発